

児童・生徒のいのちを守るために、私たちができること ～子どもに伝えたい自殺予防～

令和3年、全国では150名を超える小・中学生が自殺により亡くなっています。

コロナ禍における様々な環境の変化やストレスの増加によって私たちの生活は大きく変化し、特に女性や若年層の自殺死亡率は深刻な状況が続いています。

和歌山市では、児童・生徒のいのちを守るために、自殺予防教育としての「SOSの出し方教育」推進を目的とした研修会を開催します。



【日時】 令和4年8月5日（金）

13:30～16:30（開場：受付13:15～）

【場所】 南コミュニティセンター 5階多目的ホール

（和歌山市紀三井寺 856 番地）

【講師】 阪中 順子 先生 臨床心理士 学校心理士スーパーバイザー

【講師紹介】

小・中学校教諭としての勤務経験があり、現在は私立学校や教育委員会でカウンセラーや学校心理士スーパーバイザーとして活躍されるとともに、後進の育成にも携わるなど、子どものいのちを守るための活動に精力的に取り組まれています。

「日本自殺予防学会」理事、文部科学省「児童生徒の自殺予防に向けた取組に関する検討会」委員、「児童生徒の自殺予防に関する調査研究協力者会議」委員。著書「学校現場から発信する子どもの自殺予防ガイドブック」（金剛出版 2015）他多数。

子どもの支援に携わる、教育・福祉・保健・医療等の専門職対象。（参加無料）

7月22日（金）までにwebまたはFAXでお申込みください。

定員80名。定員を超え、参加いただけない場合は連絡します。

こちらから⇒

*和歌山市教職員の方の申込先は、学校支援課です。

申込できます



【申込み・問合せ先】

和歌山市吹上5丁目2-15 和歌山市保健所 保健対策課 こころの健康対策グループ

電話：073-488-5117 FAX：073-431-9980 Mail：hokentaisaku@city.wakayama.lg.jp

参加申込書

送付票不要 このまま送付してください

和歌山市保健所 保健対策課 こころの健康対策グループ あて

締切：令和4年7月22日（金） FAX 073-431-9980

テーマ：「児童・生徒のいのちを守るために、私たちができること」

日 時：令和4年8月5日（金） 13:30～16:30

所属機関名
連絡先（電話番号）

参加者名簿

名 前	職 種
氏 名（フリガナ）	
氏 名（フリガナ）	
氏 名（フリガナ）	

※当日は事前に検温等をしていただき、体調不良の場合等は参加見合わせをお願いします。
また、会場では不織布マスクの着用、アルコール消毒の徹底等にご協力をよろしくお願いします。
新型コロナウイルス感染症の発生状況等により、中止または内容変更等の可能性があります。